

# CASBEE® 新築[簡易版]

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	宇治徳洲会病院	階数	地下1階地上10階
建設地	京都府宇治市	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	2,000 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	学校, 工場, 病院,	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2015年4月 竣工	評価の実施日	2015年4月1日
敷地面積	57,681 m <sup>2</sup>	作成者	浅野賢治
建築面積	11,533 m <sup>2</sup>	確認日	2015年4月30日
延床面積	57,650 m <sup>2</sup>	確認者	浅野賢治

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算  
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	計画のコンセプト ・医療・福祉・保健のまちづくりの実現 ・救命救急医療の機能拡充 ・地域の防災拠点	その他 0
Q1 室内環境	・病室の界壁には遮音壁を採用し各室のプライバシーに配慮した。 ・病室前にはバルコニーを設置し、日射抑制に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) ・周辺道路からの後退距離を確保し、周囲からの景観に配慮した。
LR1 エネルギー	・屋根には外断熱工法を採用し熱負荷の低減に配慮した。	LR3 敷地外環境 ・敷地内には適切に緑化を施し、良好な環境が確保できるように配慮した。
Q2 サービス性能	・免震構造を採用し、設備の耐震化を図ることで災害時も病院機能を継続できるように配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	・節水型の衛生器具、高効率な照明器具等を採用し、省エネルギーに配慮した。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される